

りょう せん 稜線

江別市立大麻東中学校 学校だより

令和5(2023)年度 第12号
令和6年2月26日発行 校長 佐藤 貢



学校ホームページQRコード

差出人のわかる言葉を贈るということ

校長 佐藤 貢

3年生と面接をしました。受検を控え、志望の動機や自分の足跡を一生懸命に整理したのだと思います。それぞれに、自分の言葉で伝えようとする意思が強く感じられ、その健気な姿にふれられたことを幸運に思います。

「わたしは」と主語をはっきりとさせ、明快に意思を伝えられることを、これからの生活でも大切にしてほしいと思います。特に大切なことを伝えるときには、「差出人」をはっきりとさせることを意識してほしいと願います。そのことで、言葉に独特の重みが生まれます。紡ぎだした言葉には深みがあります。

巷では、差出人のわからない言葉が飛び交っています。窮屈な世の中でささやかな意思表示は、時に必要なのだと思います。そのようなときには、言葉の根底に思いやりを忍ばせていてくれたらと思います。一度口に出したり、記したりしてしまった言葉は消すことができないのですから、できる限り後悔のないように言葉を選んでほしいと思います。言葉はその人の心を映すものです。

以前、国語の時間に書く作文では宛名を意識させた方がよいという内容の文章を読んだことがあります。遠足や修学旅行の後など、学校では作文を書く機会が多くあります。その時、子どもたちはだれに読ませようとして書いているのでしょうか。先生でしょうか、友達でしょうか。もしかしたら自分自身なののでしょうか。意外と意識してはいないのかもしれない。

「あとで発表会をやりませう」と伝えてから書かせた場合だと、少し意識するのでしょうか。ただ、発表会でも常体で書かれた作文発表によく出会います。多くの方に聞かせることを想像したら敬体を選ぶのが自然なような気がします。もちろん、常体で書いた方が効果的なことがあります。

原稿用紙に向かうとき、家族だったり、親友だったり、けんかした友達だったり、部活動の仲間だったり、その人の顔を思い浮かべながらペンを走らせることで、書くという行為自体が、その子の精神性を高めるような気がします。

対話には「差出人」と「宛名」が必要です。「宛名」の主は、言葉の中に込められた「差出人」の個性を感じ取ることで、返す次の言葉をできる限りの確に伝えようと努力します。「差出人」は自分の名前も個性も明らかにして言葉を贈るので、ある種の責任を感じながら対話をします。

そうする中で、考え方が深まり、視野が広がり、しなやかに生きていく方法を会得していくように思います。子どもたちが、公の場で、自由闊達に遠慮なく思いを発せられる社会になるといいなと考えます。

生徒会企画「3年生への心温まるメッセージ」



生徒会の呼びかけにより集まった1・2年生、教職員からの応援メッセージが生徒玄関前に飾られています。「努力が実ることを心から願っています。体調には十分気を付けて頑張ってきてください!!」「今まで勉強したことは裏切りません。自分を信じて受験してきてください。先輩方に桜が咲きますように!」「これまでの努力が報われることを心から願っています。」・・・満開の桜の木の前で立ち止まる3年生の姿が見られます。



文化図書委員会による“ビブリオバトル開催！”

2/6(火)、文化図書委員会の企画である「ビブリオバトル」が開催されました。【ビブリオバトルは「書物」をあらわす「biblio」と、「戦う」ことをあらわす「battle」を組み合わせた日本で生まれた造語】「本の素晴らしさを書評で競う」あたらしい本の楽しみ方のひとつ。今回集まった4人のバトルーは、5分の持ち時間を使い、各自のおすすめの書物について聞き手が読みたくなるように工夫し、個性豊かに表現していました。



3年生保健体育の授業では“ダンス発表会！”

3年生保健体育の授業では、ダンス単元の集大成として発表会を行いました。各クラス4～5グループを編成し、ポイントとして示された「仲間とリズムに乗って楽しく踊る」や「独創的な振り付けで、みんなでかかわりあって動く」などの視点を取り入れ、創意工夫を凝らしたダンスを構成しました。どのグループも流行の音楽に合わせて個性豊かなダンスを披露。堂々とした態度で表現したり、クラス全員で手拍子をして良い雰囲気を作り上げたりする姿は、さすが3年生と感ぜさせてくれるものでした。

1・2年生についても、3月上旬までには全クラスの発表会が行われる予定です。



新入生学校説明会

2/5(月)令和6年度新入生と新入生保護者を対象とした入学説明会を開催しました。(現在、106名の新入生を予定しています。)学校生活の概要についての説明後に、「美術」「社会」「理科」「音楽」「5組の授業」に分かれて授業体験をしました。理科では静電気の性質を利用して平巻テープを空中に浮遊させ、とても楽しそうに実験に取り組んでいました。6月の中学校登校、夏・冬休みの部活動体験など、小中一貫教育の取組の中で、何度か中学校の生活を体験してきた児童が多いと思いますが、また新たな決意をもって中学校に入学してくれることと思います。



外部講師による音楽の授業 校内に美しい箏の音色

江別市の社会人による教育活動支援事業を活用し、音楽の授業に2名の講師をお招きし1年生に箏の指導を行っていただきました。初めての箏に緊張する様子もありましたが、隣の人と協力しながら楽しみながら練習し、“さくらさくら”を最後まで演奏できるようになりました。

授業のはじめには講師の先生から二胡の演奏を見せていただき、美しい音色に目をきらめかせていました。



江別市教育委員会賞受賞！ ○○○○さん おめでとう！

令和5年の各種スポーツ大会において優秀な成績を収めた青少年に対して贈呈される「江別市教育委員会賞」に2年〇組の○○〇〇さんが選出されました。

〇〇さんは中国武術である太極拳に励んでおり、今年も全道規模の大会で何度も上位に入賞するなど活躍しています。

2/23(金)にえぼあホールにて贈呈式が行われました。生徒の活躍が認められてとても嬉しく感じます。



5組 手作りキャンドルに挑戦

2/16(金)、5組の教室に講師をお招きし、ポタニカルフラワーキャンドルづくりを行いました。日頃から5組の苗植え作業や職場体験学習など、様々な教育活動でご協力をいただいているココルクエベつさんとのご縁で、昨年度からキャンドルづくりを実施しています。

春に生徒が苗植えした草花をドライフラワーにした材料も準備してくださり、一人ひとり色鮮やかなキャンドルを完成させました。



3月の行事予定



えべつ型CS学校運営委員会開催

2/8(木)、に第3回学校運営委員会を開催し、学校関係者評価を行いました。今年度の学校評価(教職員自己評価、生徒アンケート、保護者アンケート)について、自己評価の適切さ、改善策の適切さについて、熟議を重ねながら評価をいただきました。

詳しくは学校ホームページをご覧ください。



卒業証書授与式について

先日、卒業証書授与式の参加人数集約をさせていただきました。ご協力ありがとうございます。

◆2月末までに生徒が入場順番の抽選を行い、3月1週目に各家庭にお知らせする予定です。

◆駐車場に限りがあるため、お車でのご来校は禁止させていただいております。お身体が不自由な方や校区外通学等遠方からお越しの方に駐車券を発行しています。ご希望の方は担任または教頭までご連絡ください。

メール配信システムの変更について

次年度4月から、新しい保護者連絡ツールとして「tetoru(テトル)」への変更を予定しています。学校からの連絡配信に加え、各家庭からの欠席連絡についてもアプリから連絡可能になります。

今後、文書にて設定方法等をお知らせいたします。

制服(予備)の購入について

制服を汚してしまった生徒等への貸し出し用として、スラックスタイプ、スカートタイプ各1体のPTA予算での購入を、PTA役員のみなさまにご承認いただきました。お知らせいたします。

日	曜	行 事	給
1	金	登校指導②	○
2	土		
3	日		
4	月	公立高校入試下見 ★SC	3年×
5	火	公立高校入試①	3年×
6	水	公立高校入試②	3年×
7	木		○
8	金	※北地区資源回収日	○
9	土		
10	日		
11	月		○
12	火		○
13	水	卒業式総練習 3年通知表配付 公立高校追検査日 ※南地区資源回収日	×
14	木	第45回卒業証書授与式	×
15	金	卒業式後片付け 会議日	○
16	土		
17	日		
18	月	公立高校合格発表 ★SC	○
19	火	泉小・東小卒業式 一斉委員会⑨	○
20	水	春分の日	
21	木	職員会議	○
22	金	大掃除	○
23	土		
24	日		
25	月	修了式 離任式 1・2年後期通知表配付	×
26	火	年度末休業(~3/31)	
27	水		
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

★SC:スクールカウンセラー勤務日 13:00~16:00

※南地区資源回収:東町、南樹町、新町、泉町、高町

※北地区資源回収:園町、晴美町、元町、北栄町、北町